

乗艦協カプログラム(SRCP)ってなに？



乗艦協カプログラム(Ship Rider Cooperation Program)とは、ASEAN、東ティモールや太平洋島諸国との**相互理解・人的ネットワーク構築の促進**を目的に、2017年から実施しているプログラムです。



各国の海軍士官や海上警察官などが多数参加し、海上自衛隊等の艦船で共同生活をしながら、海洋法や海洋安全保障における女性・平和・安全保障のセミナー、各国の海洋安全保障に関する発表及び文化体験などを行っています。



2025年は、6月13日から6月21日の9日間、過去最多となる19カ国が参加し、**佐世保からマニラまで海上自衛隊の護衛艦「いせ」艦上での共同生活や文化交流を通して絆を深めました。**

2025年の乗艦協カプログラムの様子



防衛省のホームページでは今回のプログラムの動画や、能力構築支援事業の紹介を公開していますので、是非、ご覧ください。